

平成 27 年 8 月 5 日

日本学術会議公開シンポジウムの開催について

日本学術会議は福島大学と共催で公開シンポジウムを開催します。このシンポジウムは震災復興における子ども支援や文化財救援活動および被災者の心について、復興現場からの報告とそれを基により良い復興に向けて議論を深めるものです。

行事名：公開シンポジウム「震災復興の今を考える こども・文化・心をつないで」

日 時：2015 年 8 月 10 日（月）13：00～17：00

場 所：福島市 A0Z（福島市役所アクティブシニアセンター・アオウゼ）内
多目的ホール

主 催：日本学術会議第一部会

共 催：福島大学・福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

後 援：科学研究費基盤研究 S「東日本大震災を契機とした震災復興学の確立」
公益財団法人日本学術協力財団

日本宗教研究諸学会連合

内 容：復興現場からの報告とコメント，討論など

事前の参加申し込みは必要ありません。

（お問い合わせ先）

うつくしまふくしま未来支援センター

研究員 瀬戸 真之

電話：024-504-2831 E-mail:r689@ipc.fukushima-u.ac.jp



日本学術会議公開シンポジウム

震災復興の今を考える

—こども・文化・心をつないで—

日時：8月10日（月）13：00～17：00

会場：福島市A・O・Z

福島市役所アクティブシニアセンター
アオウゼ・多目的ホール

（プログラム）

12：30開場

13：00開会

開会の辞・趣旨説明 小松久男（日本学術会議第一部幹事・東京外国語大学）

開会挨拶 中井勝己（福島大学学長）

大西 隆（日本学術会議会長・豊橋技術科学大学学長）

13:15～13:55

基調講演 今野順夫（ふくしま復興支援フォーラム代表・福島大学名誉教授）
「生活の回復に向けた住民の実態と課題」

13:55～14:00 休憩

14:00～15:30 個別報告とコメント

本多 環（福島大学）「子ども支援を通して見えてきたこと」

コメント：志水宏吉（日本学術会議第一部会員・大阪大学）

菊地芳朗（福島大学）「文化財救援活動をつうじてみる福島の復興と課題」

コメント：高埜利彦（日本学術会議第一部会員・学習院大学）

川上直哉（日本基督教団仙台北三番丁教会・NPO法人被災支援ネットワーク「東北ヘルプ」）

「ほつれる心—いわき市の母親・川内村の高齢者・郡山市の教会」

コメント：岡田真美子（日本学術会議第一部会員・中村元記念館東洋思想文化研究所）

15：30～45分 休憩

15：45～16：50 パネル・ディスカッション

パネリスト：今野順夫・本多 環・菊地芳朗・川上直哉

司会：山川充夫（日本学術会議第一部会員・帝京大学）

16：50～17：00

閉会挨拶 中田スウラ（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター長）

主催：日本学術会議第一部会

共催：福島大学・福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

後援：科学研究費基盤研究S「東日本大震災を契機とした震災復興学の確立」

公益財団法人日本学術協力財団

日本宗教研究諸学会連合

問い合わせ先：福島大学：r689@ipc.fukushima-u.ac.jp

TEL：024-504-2831



福島駅東口から
徒歩10分

一般公開
参加費無料
事前申し込み不要

